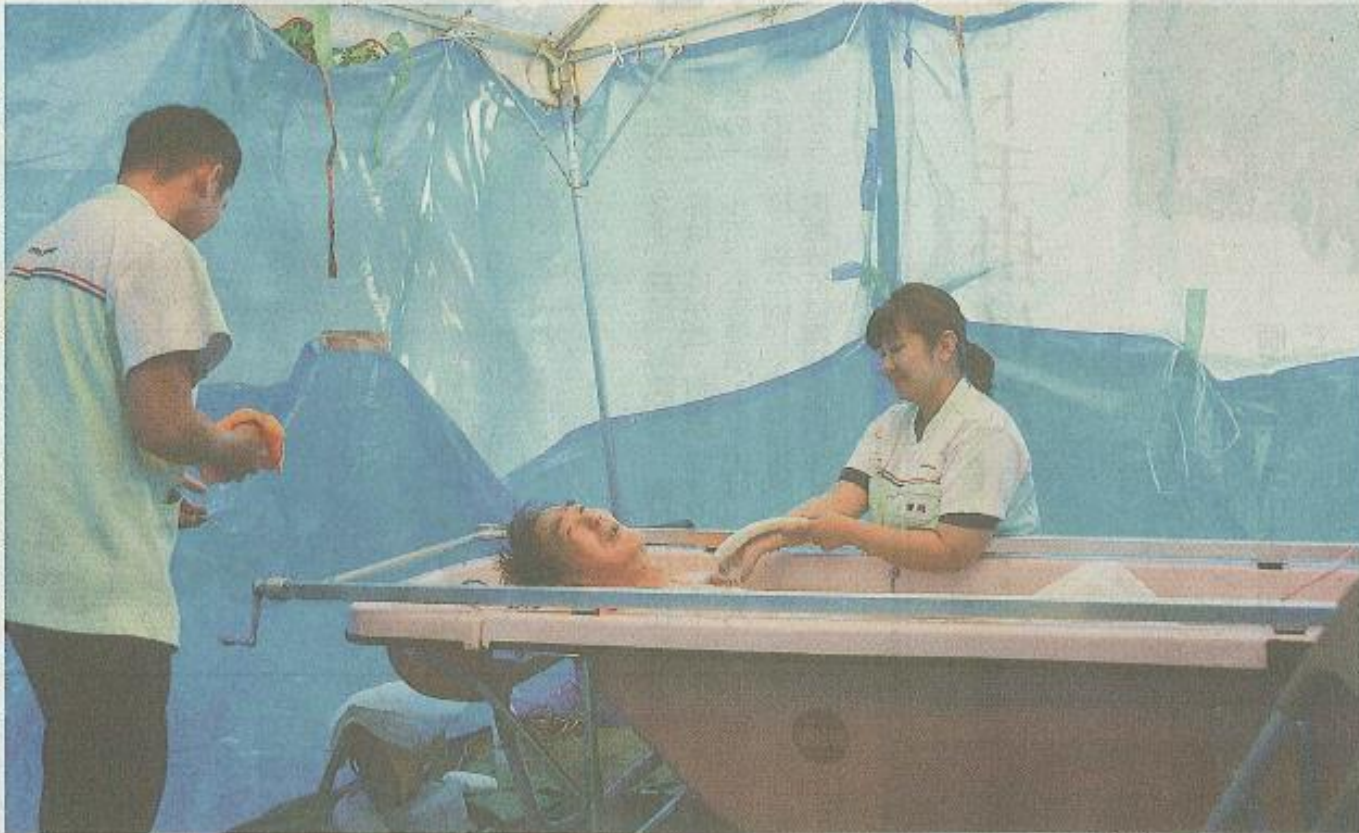


お風呂 気持ちよかあ～

熊本日日新聞(平成28年6月11日 朝刊)

訪問入浴車 高齢者ら支援 益城町 御船町



自力での入浴が難しい高齢者らの介助をする介護ボランティア

10日、益城町

熊本地震で避難生活を送る高齢者らを対象に、日本在宅介護協会(東京)が、益城町や御船町の避難所で訪問入浴車を使った入浴支援を続けている。23日まで。

避難所生活の高齢者に自力での入浴が難しいケースがあることから、厚生労働省と県が同協会に協力を依頼。5月23日から各地で、県外の看護師や介護職員らが入浴介助をしている。必要に応じて自宅も訪問する。

10日は益城町の広安小に入浴施設を開設。同小に身を寄せている平井久夫さん(70)は湯船につかり「脑梗塞で左半身まひなので、自分ですべて洗うのは難しい。気持ちよかです」と話していた。

「暑くなってきたので、汗を流してさっぱりするお手伝いをしたい」と同協会。洗髪や足湯のみも受け付けている。問い合わせは☎03(33351)2885。

(清島理紗)